

MC医師研修(初級)比較(MCにかかわる法規の理解)

	福岡	兵庫	東京
スライド枚数 (総数)	52	52	52
スライド枚数 (3群で完全に 一致していた もの)	52	52	52
スライド枚数 (3群で内容的 に一致してい たもの)	52	52	52
スライド枚数 (その他)	52	52	52
SBOの達成	B	B	B
キーワードの 掲載	A	A	A

(考察)この講義については、福岡会場、兵庫会場、東京会場も同一の講師が講義を担当しており、スライドについても全く同一であった。

内容に関しては

- ・ 法規の構造
- ・ 救急救命士法の構造
- ・ 救急救命士法と他の医療職の法規との関連
- ・ 医療に関連する法的な責任

について講義がなされおり、法律の体系的な理解とその職務に関する法的な事項の理解が進むよう工夫がなされている。

昨年に比べ救急救命士法の諸規定を追加され充実された。

しかしSBOの一つであるMC体制における法的責任の講義がない。講義内にはMCについての進言がほとんど見られていない。MCの(まとめ)同一の講師が講義を担当しており、その内容には差がなかった。ただしMCの法的記載は講義がなく今後対応が必要と考え

A・B・Cの3段階評価(A:十分、B:やや不十分、C:不十分)

A・B・Cの3段階評価(A:十分、B:やや不十分、C:不十分)